

1号機タービン建屋 現場写真等

2015年7月10日

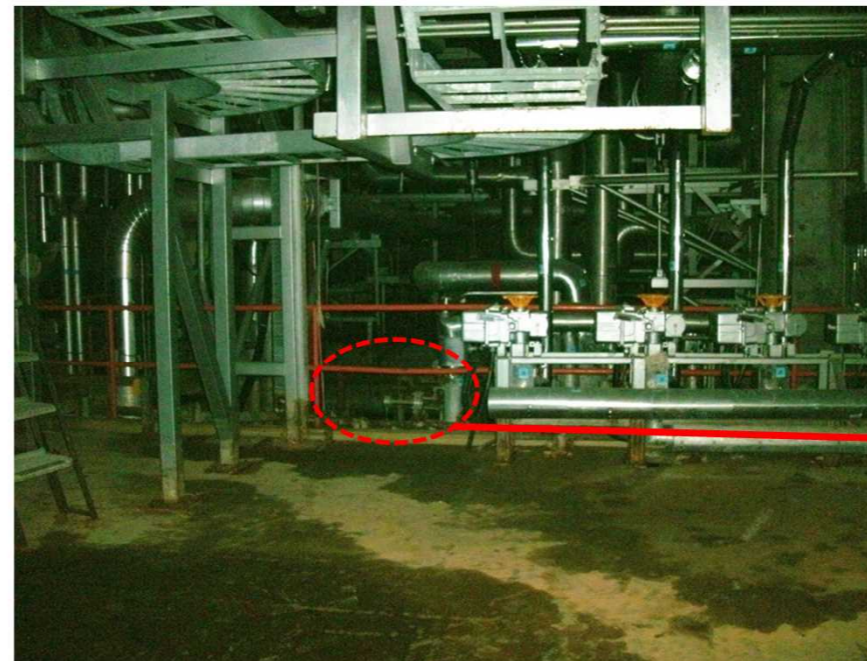
東京電力株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

1号タービン建屋参考現場写真集(1/3)

2015.05.20 参考資料7



写真①：ヒータールーム地下1階、南側階段降りた前床面には水は無いが、湿った砂があり歩くと足跡が付く



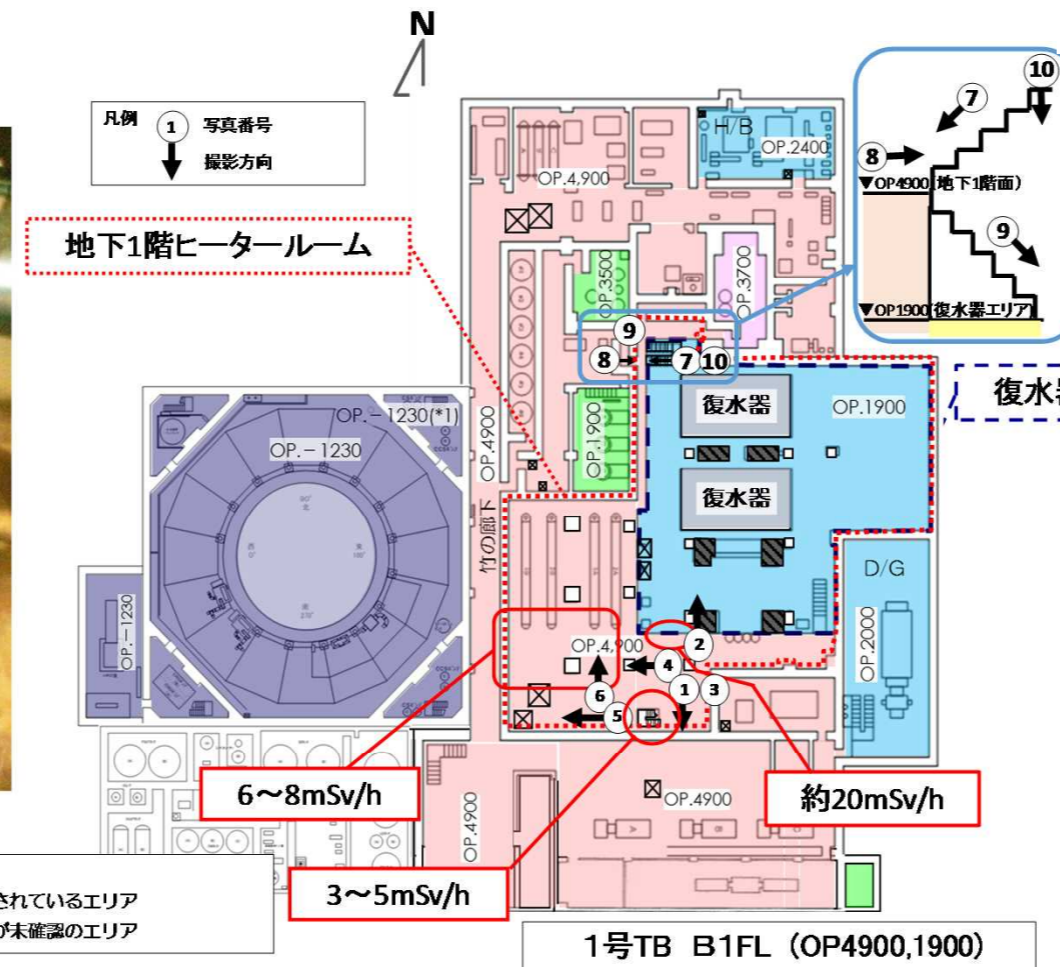
写真②-1：ヒータールーム地下1階OP4900 階段下より北側撮影。オレンジ柵の奥はOP1900まで掘り下がり有り床面は湿った砂のエリア・乾燥したエリアが混在。



写真②-2：階段下・北側の柵からOP1900撮影 線量約20mSvh 視認性は悪いもののOP1900の床面に水面がある事が確認できる。機器が混在し狭隘なため、除染装置のアクセス・作業が困難。



写真③：床サンプリング箇所（写真①周辺）床面では一部砂等が乾いている箇所もある。



写真④：ヒータールーム地下1階、柱の水跡（東面）西向き撮影 柱には、津波後に浸水した跡が付いている。

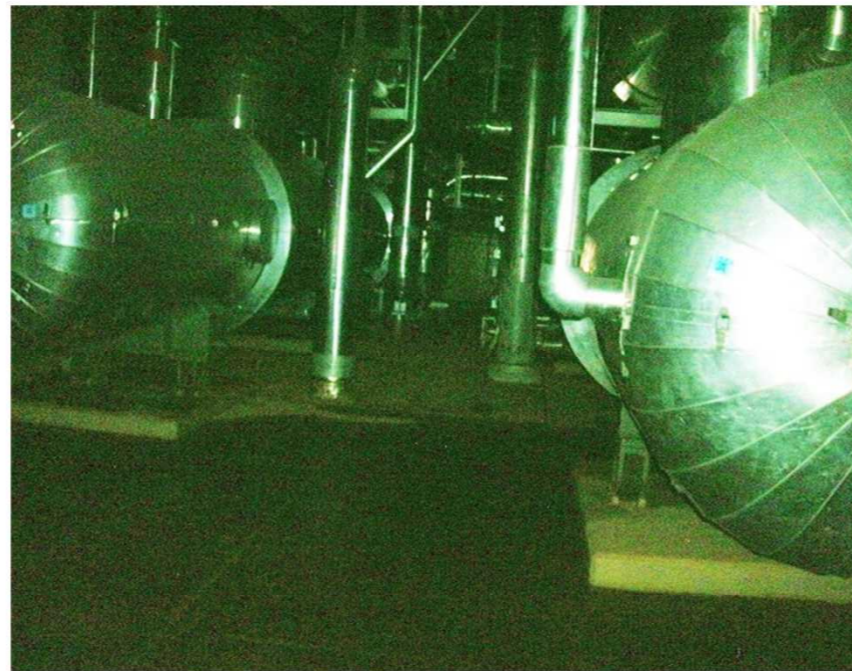
柱（床上約50cmのあたり(OP5400)）には水跡がある。2011年当時は、OP5000を越える程度まで浸水していた

1号タービン建屋参考現場写真集(2/3)

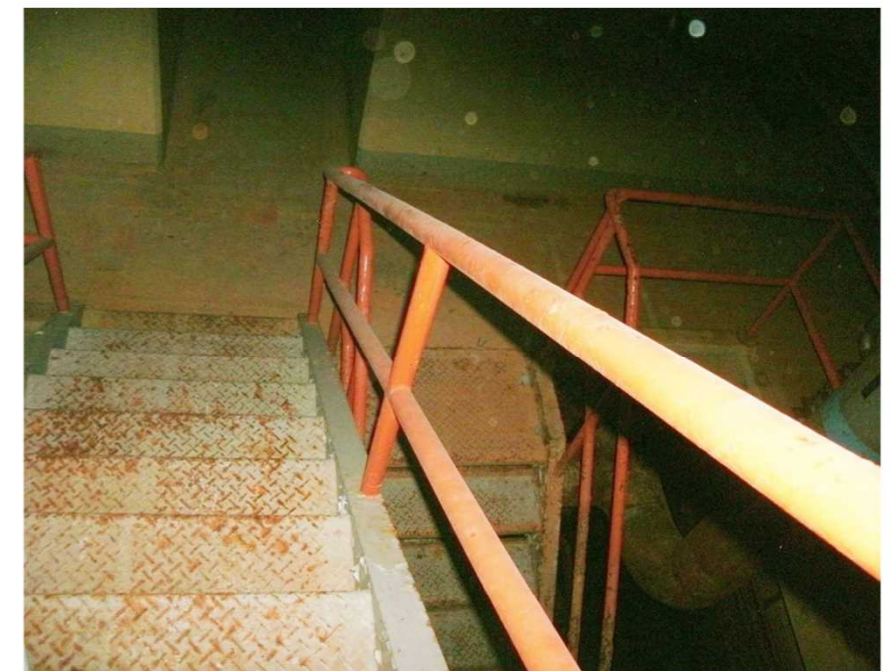
2015/5/20



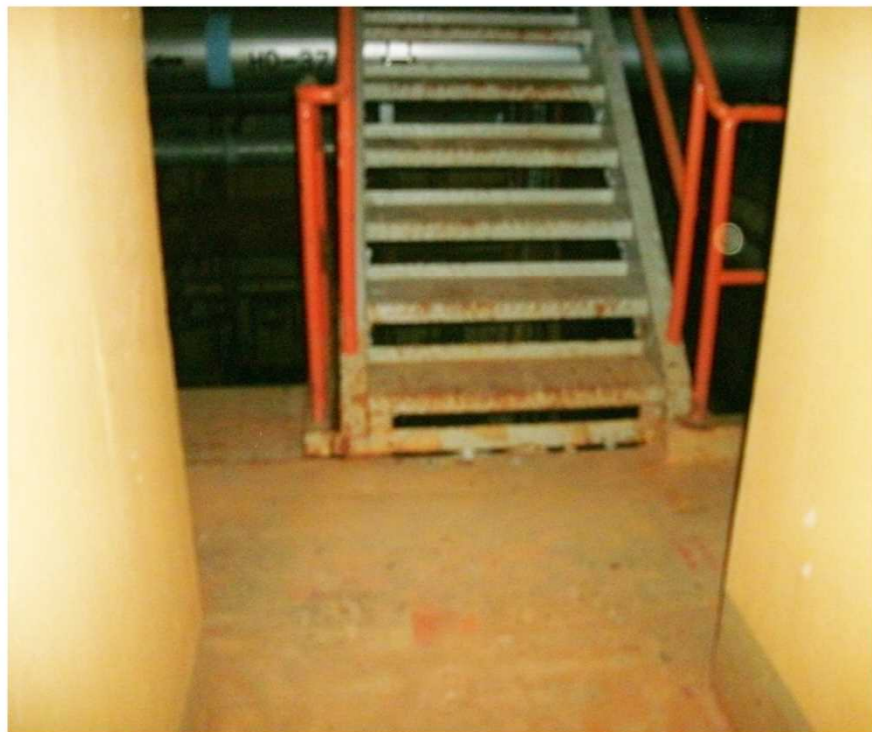
写真⑤: 階段下より西向き撮影 (左の配管は南壁沿い) 床面は湿っていた。



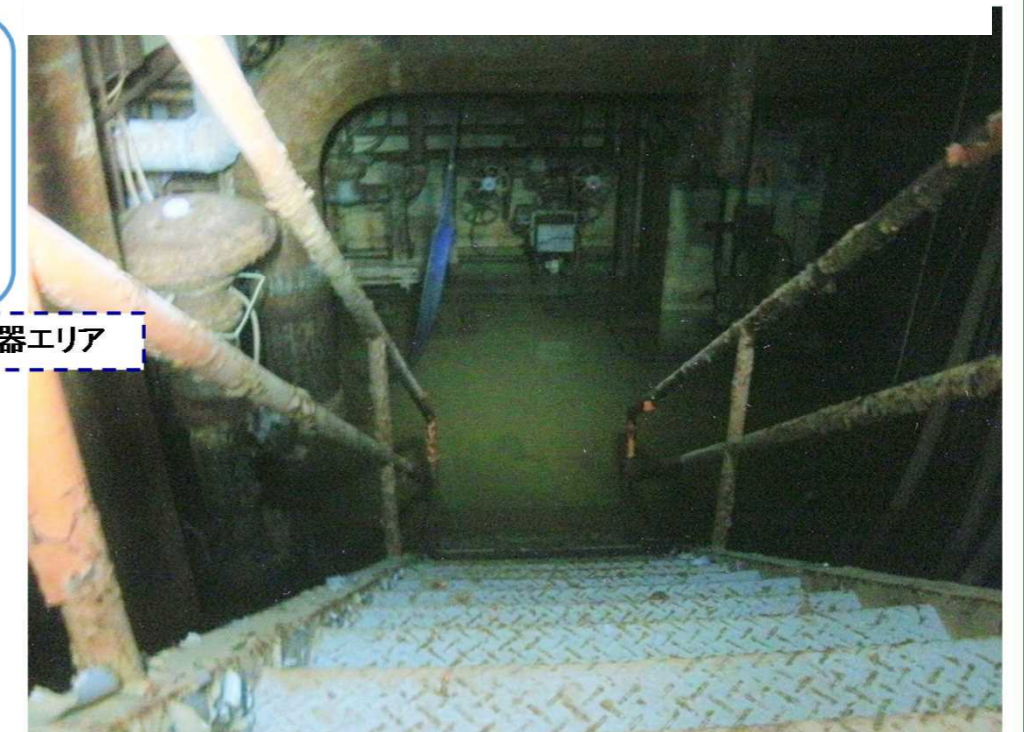
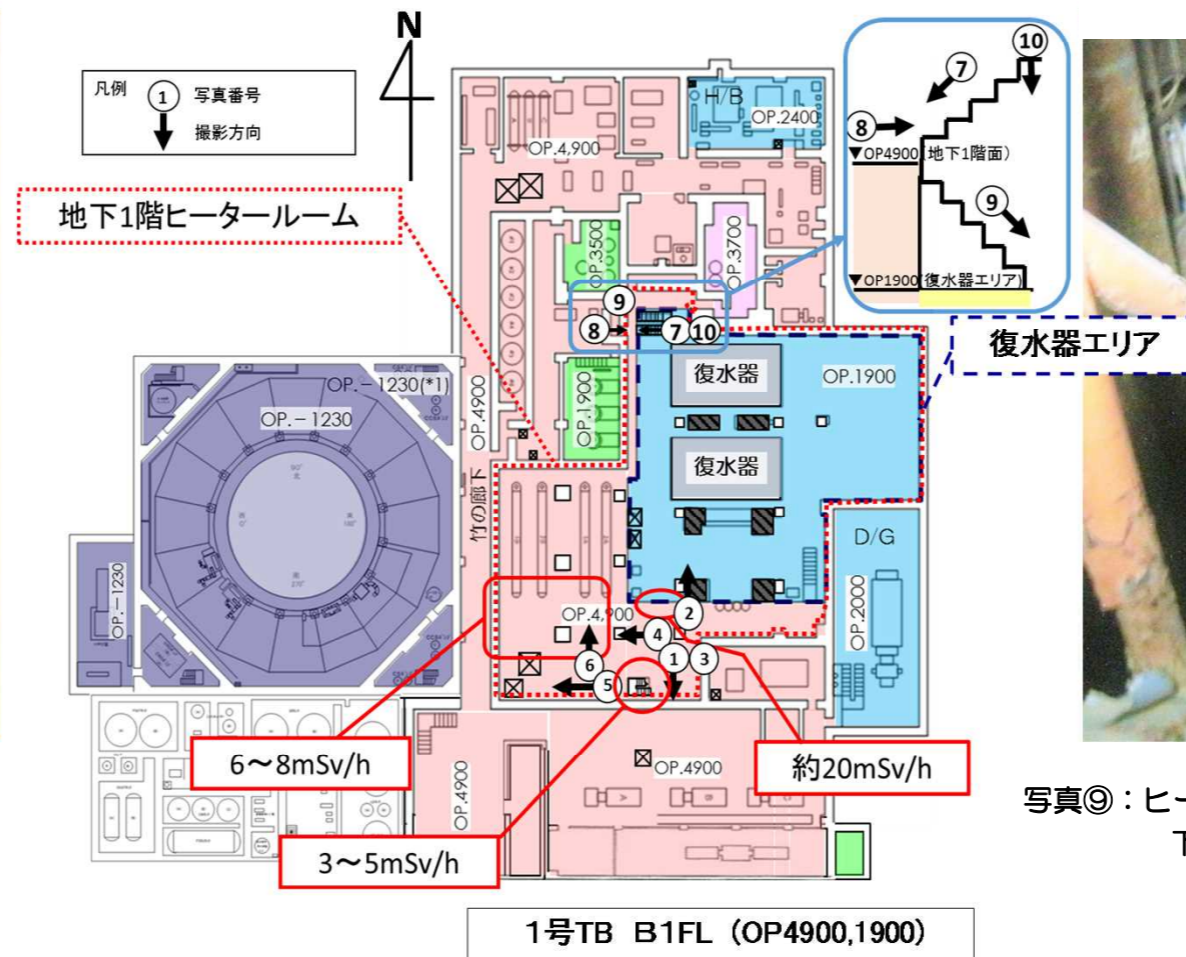
写真⑥: ヒータールーム地下1階、低圧給水加熱器1A/2A間より北側撮影。約6~8mSv/h前後。奥に床面が乾いた箇所がある。



写真⑦: ヒータールーム北階段1階~地下階途中踊り場から東向き 床面は乾燥している。



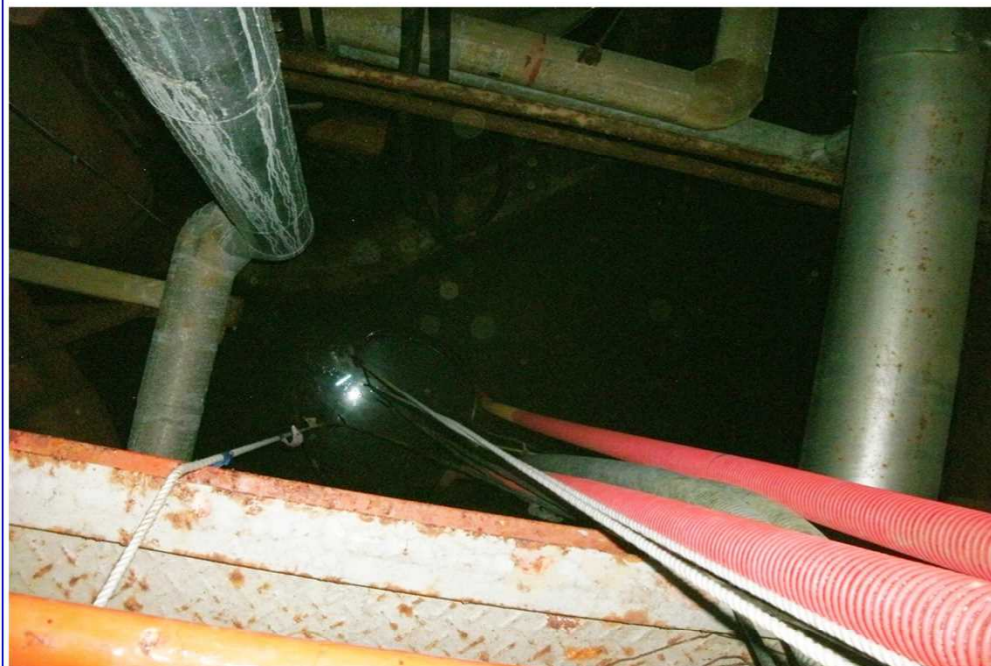
写真⑧: ヒータールームラピンスから西向きOP4900 (北階段正面ラピンス)



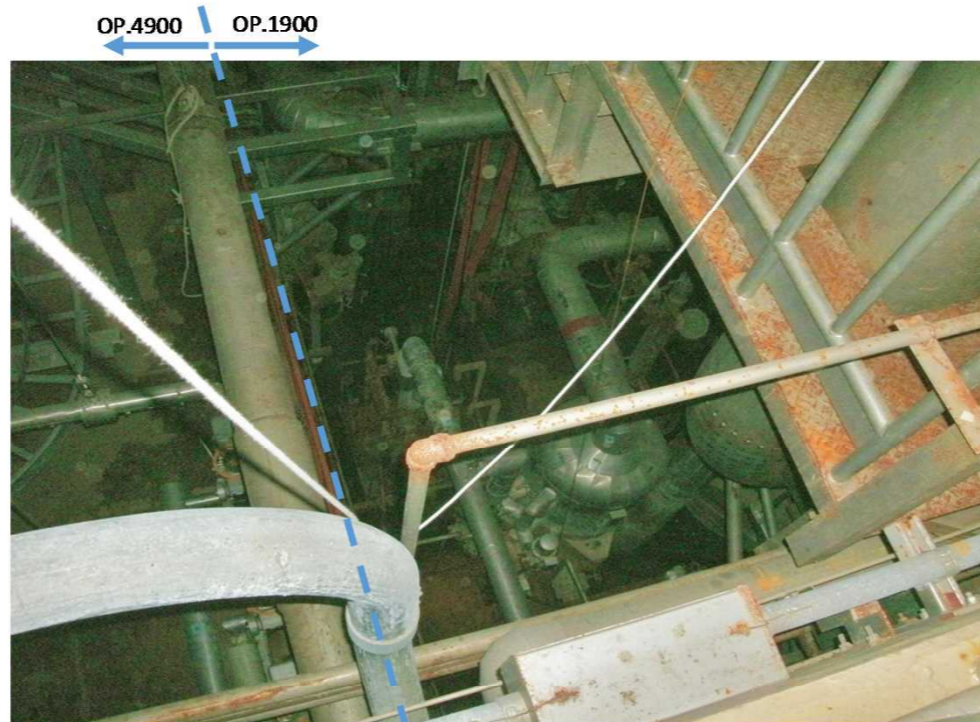
写真⑨: ヒータールーム北階段地下階OP4900よりOP1900の途中 (東向き) 下り階段の降り口二段程度まで浸水している。

1号タービン建屋参考現場写真集(3/3)

2015/5/20



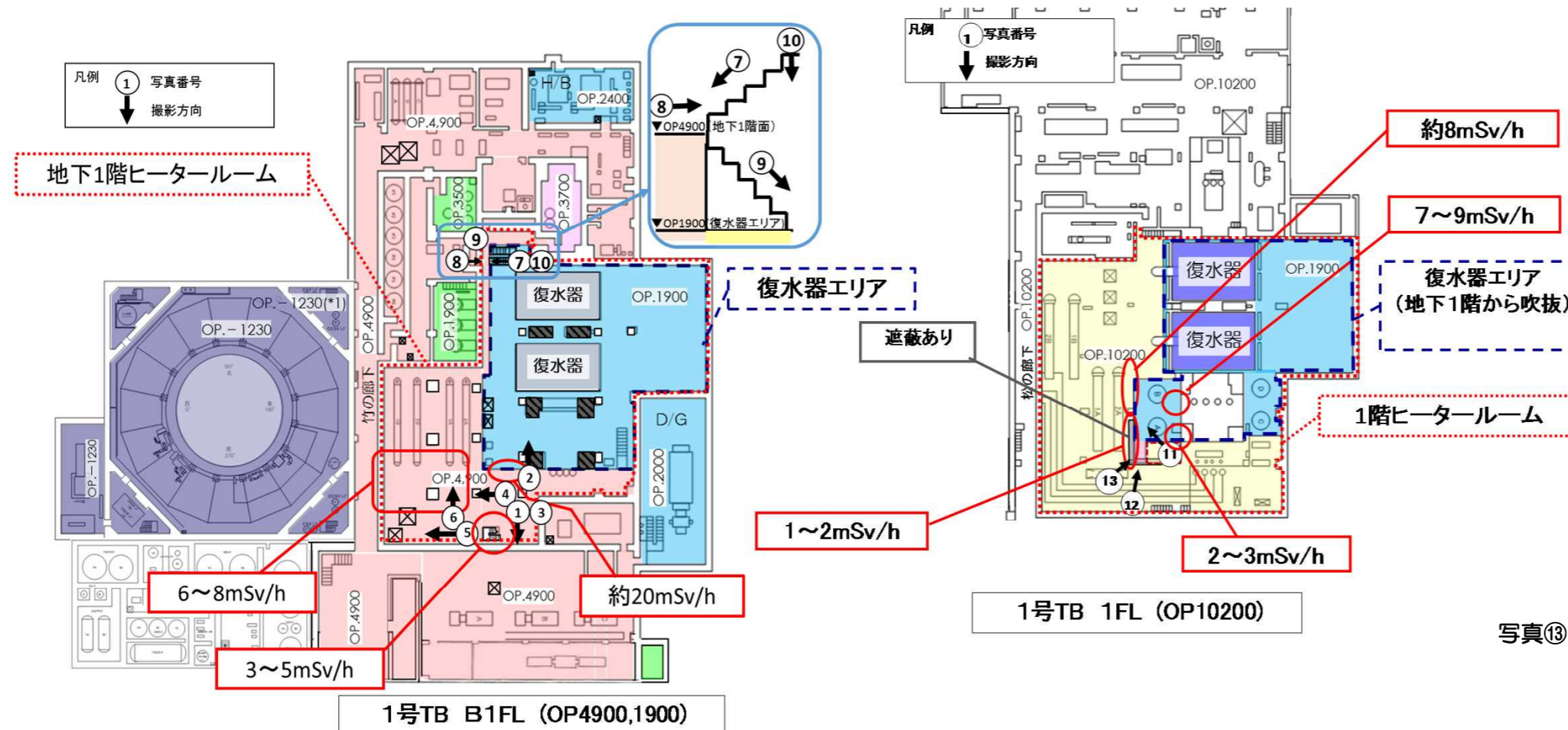
写真⑩：ヒータールーム北階段下（踊場から南側覗き込み）
カメラのフラッシュが水面で反射することで水面を確認できた。



写真⑪：1階ヒータールーム TBペDESTAL南角(プラットホーム開口)より西MS側覗き込み（ダスト・線量測定箇所）
OP.1900エリアに設置しているホースの先に水面を目視確認できた。



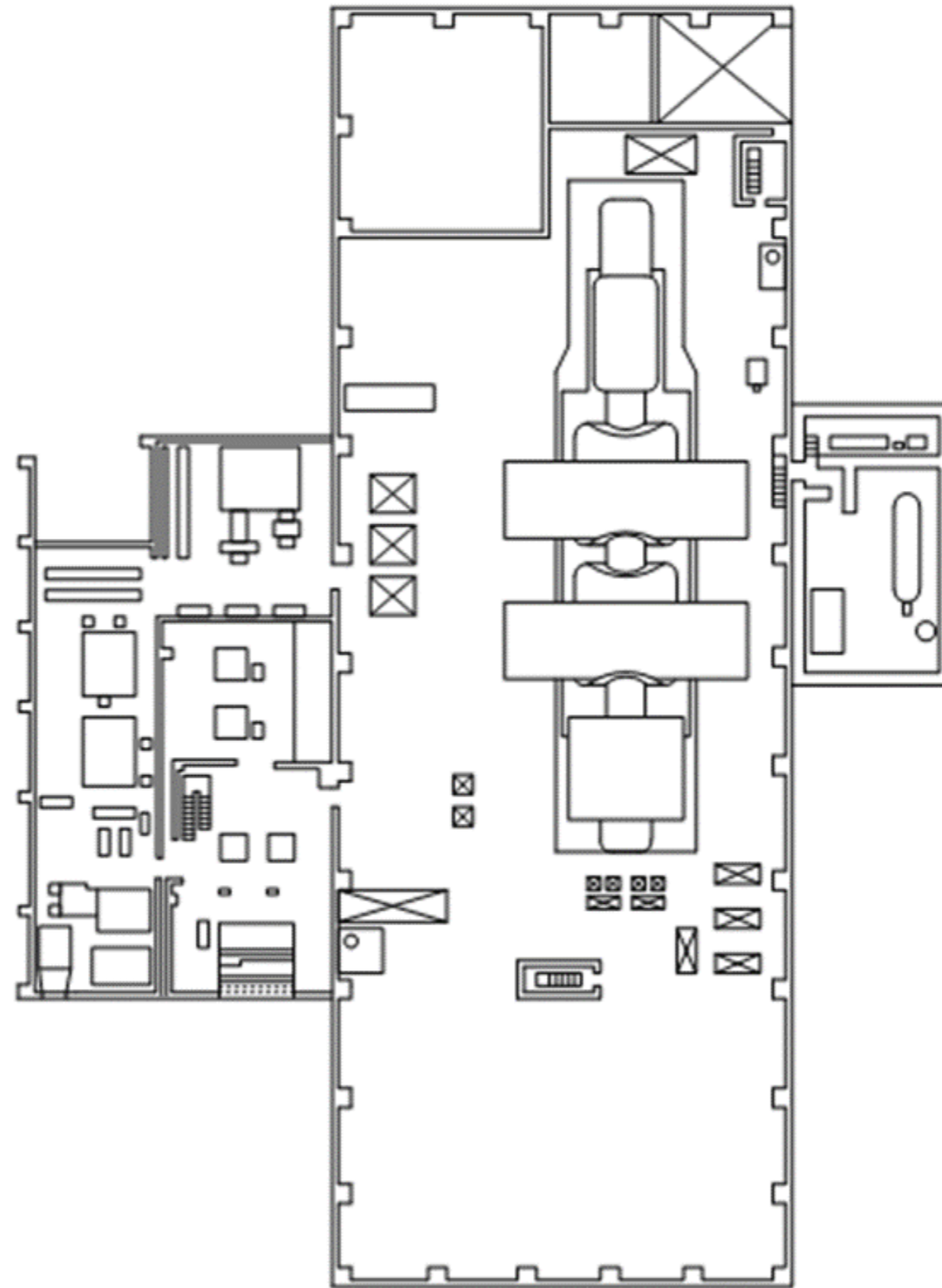
写真⑫：1階ヒータールーム南西から開口部を見た写真
開口部の手すりには遮蔽が設置されている。
開口部周辺は滞留水移送配管等が敷設され狭隘なため現状作業は困難



写真⑬：ヒータールーム南西から開口部（干渉物&遮蔽あり）
写真ヒーターの右奥が地下階からの開口部であるが狭隘であり人の通行は困難。開口部脇には写真⑫と同様に遮蔽あり

1号機タービン建屋各階の床レベル

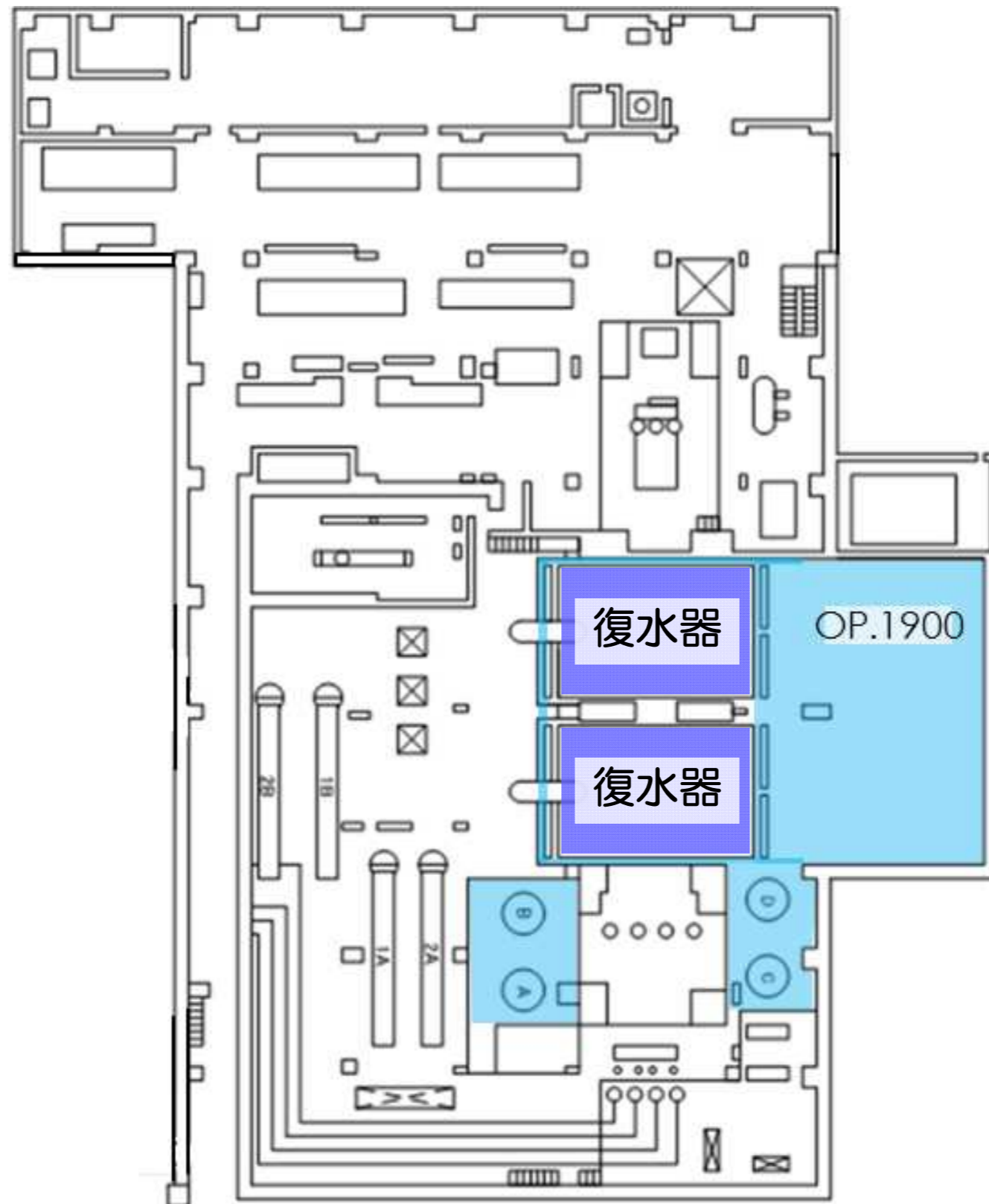
■ 1号機タービン建屋各階の床レベル



1号機タービン建屋2階
(床レベルOP.17100)

1号機タービン建屋各階の床レベル

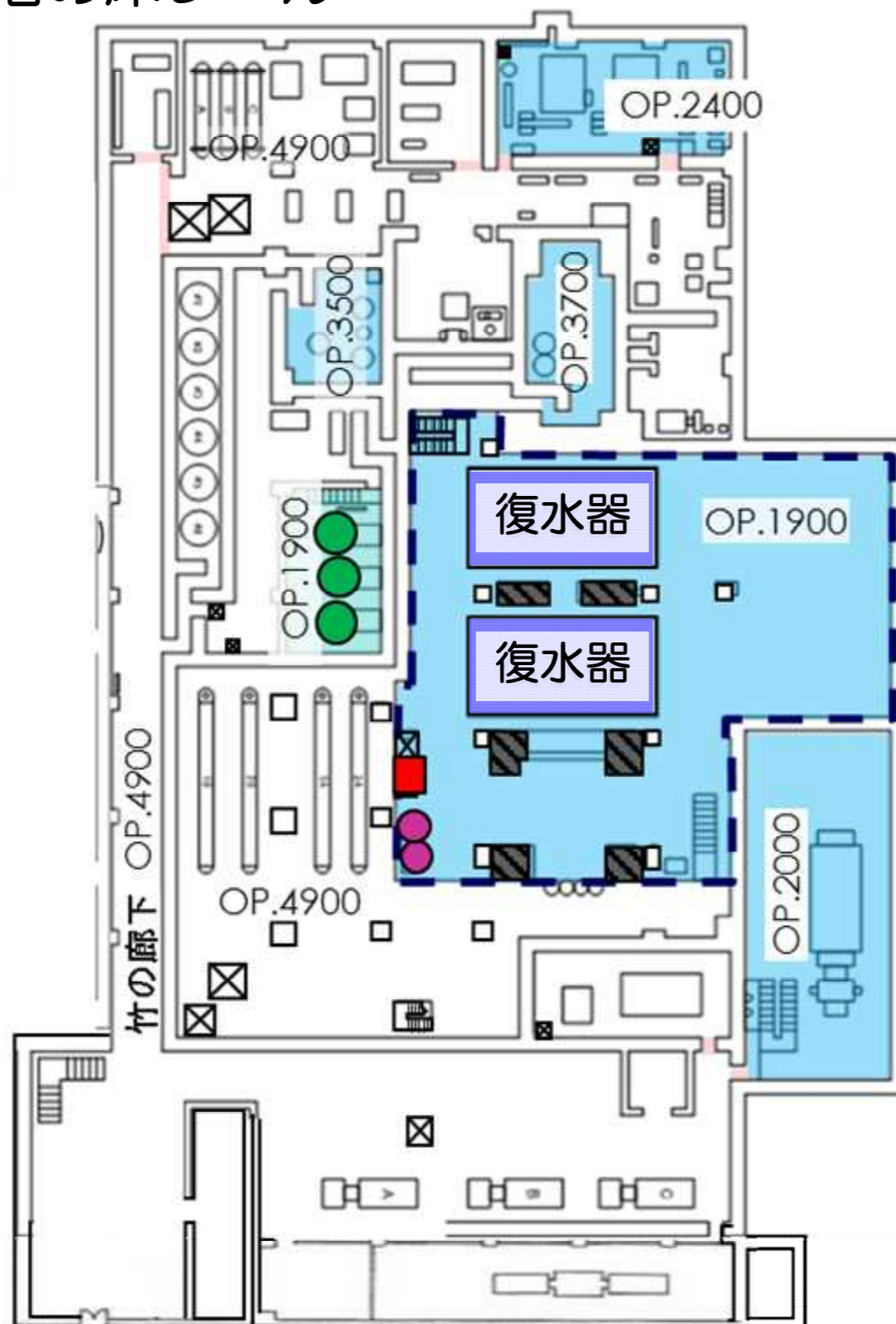
■ 1号機タービン建屋各階の床レベル



1号機タービン建屋1階
(特記箇所【水色塗り潰し】を除き床レベルOP.10200)

1号機タービン建屋各階の床レベル

■ 1号機タービン建屋各階の床レベル



1号機タービン建屋B1階

(特記箇所【水色塗り潰し】を除き床レベルOP.4900)

- 復水ポンプ
- ヒータドレンポンプ
- 床ドレンサンプ